

# キッズみんなの日記

4月号

チョコレート作り  
きょう、ぼくは、お母さんとチョコレート作りをしました。

なめたら、すごくあまかったです。ホワイトチョコをかけて顔を書きました。「うまいね。」と言いました。

(新小三・NS君)

S君がお母さんと楽しくチョコレート作りをした様子がよく伝わってきます。お料理上手なお母さんに対する感謝や尊敬の気持ちを上手にセリフに込めましたね。

サッカーのしあい

ぼくは、はじめて古ヶ崎スポーツ広場でサッカーのしあいをしました。トーナメントしきで五しあいたたかいました。ぼくのクラブとほかのクラブが

いっしょになってたたかかっていきました。一回せん、二回せんはかって、三回せん目は、ゼロ対ゼロで引き分けでした。四回せん目は、あいてにまけてしま

てくやしかったけれど、五回せん目PKで、ぼくやほかの人たちがきめて、一い

にはなれなかつたけれど、三いでどうメダルをもらえたのでうれしかったです。

つぎのしあいにむけてがんばってれんしゅうしていききたいです。

(新小三・MR君)

(新小三・MR君)

R君、銅メダル獲得おめでとうーがんばりましたね。五試合の結果を簡潔にまとめ、印象に残った五回戦目を書き広げたところが上手いですね。最後の一文も今後の目標で上手にまとめています。

学習はっぴよう会

今日は、まちにまった学習はっぴよう会でした。二年生はがんばってれんしゅうしました。

はじめに、はじめの言ばを言って、つぎに、大きなかぶの英語げきをしました。よかったことは、げきで、「オー、ワンダフル。」

とゆうところで上手に手をあげられたことです。

つぎにグループはっぴようをして、一番目から四番目の中で、わたしは、四番目の音楽グループでした。わたしは、

「つぎは、こごまの二月をがっそうします。」

と言ったとき、一人で言ったので緊張したけれど楽しかったです。

(新小三・MRさん)

英語で一生涯命演技するRちゃんが目に浮かびますね。学習発表会を楽しみにしていたこと、英語劇が上手にできたこと、司会のセリフで緊張したことを順序よく活き活きと表現できました！お見事。

## ★映像が浮かぶ文章★

はじめての楽器のためしぶき

今日、すいそう楽部の楽器をためしぶきました。

実は、今日新入部員がトランペットやホルンなどの楽器をためしぶきして、どの楽器が一番ふいているかを音楽の先生に見てもらったのです。

先生に、ホルンをふいているところを見てもらいました。すると、先生は、

「○○さんは、なんでもふけるね。」

と言ってくれました。\*○○川作者名

私は、うれしくてびあがりたくらいでした。(新小四・KHさん)

楽しい遊園地

わたしは、きのう東京ドームシティにある遊園地に行きました。遊園地にはかんならん車やコーヒーカップ、いろいろな乗り物がありました。

一番楽しかったのは、ウォータースライダー(ジェットコースター)です。ウォータースライダーは、スピードがとても速くてびっくりしました。

私は少し高いところが苦手でこわかったけど、最後はとも楽しかったです。また行きたいです。

(新小四・TMさん)

楽しかった一日の中から一番印象に残ったウォータースライダーにスポットを当てて上手に書き広げましたね。理由をきちんと書くことでMちゃんの感じた「こわさや楽しさ」を上手に読み手に伝えていきます！

## ★自分の思いを伝える★

春の予感

「ハックシユン。あく。」

春と言えば、どういう物を想像しますか。タンポポ、サクラ、モンシロチョウなどを想像すると思います。でも、ぼくの場合、少しちがいます。

テストの時間、

「ズズズ。」

「ズー。」

「ズズー。」

と、教室中から鼻をすする音がしてきました。そう、ぼくの春の予感は、花粉症です。毎年この季節、一日でポケットティッシュ一個は使い切ってしまう。



## 優秀作品紹介

### ★日常の「コマ」を生き生きと★

なわとび

きょう、学校でなわとびをしました。きょうしつでやりました。まわっているあいだ、とけいのプリントをしました。

なわとびでにじゅうとびとかしました。一かきもと、べませんでした。でも、たのしかったです。

(新小二・TKさん)

いつ、どこで、何を、どう思ったのかを上手にかけましたね。一人ずつ順番になわとびをしたのかな。一回もとべなくても楽しくできたKちゃんは素敵ですね！

しかも、今年は、PM2.5と黄砂のトリプル攻げき。「ハックシュン。」  
目もかゆくたまりません。今、CMでイオンブロックとかあるけど、本当に効果あるのでしょうか。  
(新小五・HT君)

ダンスの発表会  
私は、三月九日にダンスの発表会のリハーサルに行きました。友達と電車で船橋法典から新木場まで行きました。  
みんな、メイクをしたり、髪の毛に毛糸をつけたりしていました。私は、お母さんにコーンロー(裏編みこみ)を五本してもらいました。メイクは、友達のお母さんにもしてもらいました。  
そして、自分達の番がくるまで、友達とダンスの練習をしていました。練習をしているうちに順番が来ました。初めは、外でダンスを踊りました。中で踊ったときは、リハーサルなのにすごく緊張しました。中でのリハーサルがおわったら、メンバーみんなで写真を撮りました。  
次の日三月十日です。本番の日になりました。発表会は一部、二部、三部、四部に分かれていて、私は一部に出ました。すごく緊張しました。でも、とても楽しかったです。  
(新小六・DAさん)

一日間という時間的な広がりを使い、前日からの緊張感を見事に伝えています。Aちゃん達がメイクをして髪をセットして、格好良く踊る姿が容易に想像できます。本番は楽しく踊れたようでよかったですね!



親子サッカー・送別式

今日、親子サッカー送別式がありました。実は、親子サッカーと送別式は別の日にやる予定だったのに、かんとくが両男なので、二回もえんきになり、この二つがくっついてしまいました。  
ぼくは、新六年なので、大人のお父さんと試合をしました。大人は強いので、体をつかってふっとばしてきました。でも、ターンやパスでなんとかつなぎました。  
そして、そうべつ式、旧六年生が一人一人賞状をもらっていて、ぼくは、「格好いいなー。」  
と思いましたが、  
ぼくも、サッカーを頑張って、新五年生に格好良いところを見せたいです。  
(新小六・ST君)



二つのイベントが同日に行われることになった理由をユーモアたっぷりに説明していますね。卒業生に対する憧れから自分もそうなりたい!というT君の強い決意が感じられます。目標達成できるよう応援しています!

駅伝

今日、駅伝大会がありました。大町小、大柏小、大野小、柏井小の四つの学校の子供会でやる大きな大会です。駅伝では、大町連合から、女子二チーム、男子一チームが出ました。いっぱいおうえんしました。足が速い人がいて、すごいなと思います。  
私は、オープンレースに出ました。オープンレースでは、十七人中十番目でした。もうちょっと順位を上げたかったです。ぬかしてはぬかされの連続でした。その後、食べ放題のお店へ行きました。すごくおいしかったです。焼き肉、おす



Sとの対戦

今日春季大会の初戦だった。ぼくは、スタメンの三番捕手で出た。ぼく達のチームは後攻で、Sは四番ファーストで出た。  
とうとう試合が始まった。一回表は、なんとか一点で抑えた。一回裏のぼく達の攻撃、一番打者三振。続いて二番打者も三振。とうとうぼくの最初の打席が回ってきた。ぼくは、ワクワクドキドキしていた。投手はどんな球をなげるんだらうとバットを構えた。すると、ストライクゾーンのと真ん中にきた。ぼくは、「今だ。」  
と思った。  
「カキーン。」  
グラウンドにバットの音がひびきわたったと思うと、自分チームのベンチからドゥッと歓声がとんだ。きれいなセンター前だった。ぼくは、心の中でガッツポーズをした。  
結局、この試合は三回コールドで負けてしまった。でも、ぼくは心底うれしかった。初戦でヒットを打って一安心。次の試合こそは絶対、勝つ。  
(新小六・SI君)

激しいレースが繰り広げられたことを活き活きと表現できましたね。Mちゃん自身のことだけでなく、どんな選手がいて、何を感じたかなどもきちんと書かれています。頑張った後、仲間と食べる馳走は格別でしょうね!お疲れ様でした。  
(新小六・UMさん)



編集後記  
毎年毎年、日記の内容や文体が変わっていく度に、みなさんの成長を感じて嬉しくなります。大人には思いつかない発想を子供の目線で素直に書かれた日記に感心させられることも少なくありません。毎回、添削コメントを読み、参考にしながら、楽しんで日記を書いてくれることを願っています。(市澤)

★低学年★  
わたしのワンピース ぐくま社  
西巻茅子 作  
うさぎさんがワンピースを作りました。それを着てお花畑をお散歩するとワンピースが花柄模様になる。次々変わるワンピースの模様。日本を代表する海外絵本です。

★★中学年★★  
きかんぼのちいちゃいもうと その1 くらぐらの歯 福音館書店  
ドロシー・エドワーズ 作・渡辺茂男 訳  
お姉さんの目から見た妹の日常がユーモラスに愛情を込めて語られます。おてんばでお茶目な妹が巻き起こす騒動を生生きと描くイギリスの幼年童話の傑作。

★★★★高学年★★★★  
はてしない物語 上下 岩波少年文庫  
ミヒャエル・エンデ 著  
パスチアンはあかがね色の本を読んでいた。ファンター・ジェン国は正体不明の虚無におかされ滅亡寸前。その国を救うには、人間界から子供を連れてくる他ない。その子供は、あかがね色の本を読んでいる10歳の少年。僕のことだ!叫んだ途端、パスチアンは本の中にすいこまれ...

伊藤先生のおすすめの本  
I君が打席に入ってからヒットを打つまでの短い時間にスポットを当て、上手に書き広げていますね。映画のワンシーンを思わせるような描写には感心させられます。文末表現を「くだ。くである。」調でまとめ、緊張感とスピード感を見事に演出しています。